

## 成田市教育委員会会議定例会会議録【会議概要】

平成24年6月成田市教育委員会会議：定例会

期日 平成24年6月27日（木） 開会：午後3時30分 閉会：午後4時20分  
会場 成田市役所5階503会議室

### 出席委員

委員長	小川 信子	委員長職務代理者	秋山 皓一
委員	山口 恵子	委員	小川 新太郎
教育長	佐藤 玉江		

### 出席職員

教育長	佐藤 玉江（再掲）		
教育総務部長	古関 修	生涯学習部長	諏訪 峰雄
学校施設課長	葛生 行広	学務課長	高山 勇
教育指導課長	山下 隆文	学校給食センター所長	藤崎 吉宣
生涯学習課長	藤崎 祐司	生涯スポーツ課長	大矢 知良
公民館長	櫻井 孝夫	図書館長	大木 孝男
生涯学習課副主幹	伊藤 幸範	教育総務課副主幹(書記)	宮崎 由紀男

傍聴人：0人

### 【会議概要】

#### 1. 委員長開会宣言

#### 2. 教育長報告

#### 主催事業等

##### ○ 6月21日 ふれあいコンサートについて

6月定例会市議会の閉会日であり、議場を会場にトランペットとピアノの共演が行われ、立ち見が出来るほど盛況で、聞きなれた曲が中心で皆さんに楽しんでいただけたと思う。

##### ○ 6月26日 成田スポーツフェスティバル実行委員会について

今後の実施方法について、これまでの検討委員会において話し合われたたたき台（案）をもって第1回目の実行委員会を開催した。これまでの検討委員会のメンバーに加え、スポーツ推進員や青少年相談員の担当など計27人で実行委員会を構成させていただいた。

この実行委員会が10月6日に開催されるスポーツフェスティバルの実行委員となり、会長が市長、副会長が議長と教育長である。後程担当課より説明がある。

- 6月27日 平成25年度使用教科用図書を選定に係る学習会について

学校教育法附則第9条に基づく一般図書の除外に係る勉強会を開催し、この後委員会で審議をし、7月13日の採択協議会に委員長と出席する。

## 市議会

- 6月1日～21日 平成24年6月成田市議会定例会

一般質問では、最近多発した通学途中の事故や不審者情報を受けて、子どもたちの防犯や通学の安全についての質問が多かった。その他では放射能関係の質問があった。

- 6月12日 教育民生常任委員会

議案としては公津の杜中に整備される給食センターの厨房備品の取得について審議された。報告事項として「大栄地区の統合小学校について」「成田国際文化会館の今後の改修計画について」「成田スポーツフェスティバルについて」報告を行った。

## その他

- 5月26日・6月2日 成田市内小学校運動会について

熱中症を考慮し、春に運動会を実施する学校が増えており、大栄地区の5つの小学校は全て春に行われた。1年生は入学間もないけれど、きちんと出来ていて、それぞれの学校毎に特色ある競技があり楽しい運動会が行われた。

- 5月27日 第三回わんぱく相撲成田場所について

青年会議所主催により開催され、この大会から勝ち進むことで最終的には全国大会にも出場することにもなる。ここから中学や高校の相撲部に進む人や力士が生まれているとのことであった。

- 5月28日 平成24年度千葉県市町村教育委員会連絡協議会定期総会並びに特別講演について

小川委員長、山口委員と3人で出席した。定期総会では決算、予算や実績報告について審議が行われた。特別講演では、オリエンタルランドの松本氏より東京ディズニーランドの基本理念についてお話があり、ゲストサービスの基本理念を学校経営の参考にして考えていただければとのこと、興味深いお話を聞くことができた。東京ディズニーランドはテーマパークであり、パークの全てにテーマが存在しており、そこに空間があって運営されている。学校には「学ぶ」というテーマがあって、それを運営するために空間設計がある。同じように考えれば学校もテーマパークであり、運営においてそうした発想の転換があってもいいのではないかとの話であった。何より大事なことは「セーフティ」であり、あとは「自分で考えて自分で行動する」ということが基本理念であるとのことであった。

- 6月2日 豊住地区ふれあいフェスティバルについて

子どもたちの発表が午前中にあり、午後から敬老会が行われた。子どもたちが地域に見

守られて育っており、豊住地区の子どもたちの良さが感じられた。

- 6月4日 平成24年度 第1回印旛教育会館評議員会について  
一般財団法人になった印旛教育会館の第1回評議員会に評議員として出席し、会議では決算等について報告があった。
- 6月5日 第41回印旛地区小学校陸上競技大会について  
それぞれの部会を勝ち抜いてきた子供たちの大会で、会場市ということで挨拶をした。勝つこと、優勝することだけが目的ではなく、その陰で支えてくれた子どもたちのことを忘れないようにとの話をした。
- 6月9日 平成24年度成田市PTA連絡協議会運営研修会・地域教育向上講演会について  
PTAの抱える様々な課題について分科会も設けられ、通学の安全についての研修や話し合いが行われた。
- 6月17日 成田市PTAバレーボール大会について  
小学校中学校合わせて19チームが参加し、優勝は平成小、準優勝が西中、3位が中台中と成田中でした。平成小は6月30日の印旛郡市の大会に参加する。
- 6月22日 平成24年度二部会なかよし交流会について  
あいにくの天候のため中止となった。

《教育長報告に対する主な質疑等》

委員：千教連の講演において、「ディズニーランドは利益を得たいからハピネスを創造しているのではなく、ハピネスを創造したいから結果として利益を得ている、学校も同じではありませんか。」との話があった。

佐藤教育長：安全（セーフティ）を提供する（S）、礼儀正しくする（C）、良質のショーの提供（S）、キャストの行動規範（E）この順番は何があっても変えてはいけないものであり、一番は安全であり、それは学校でも同じであるとのことであった。

### 3. 議 事

#### （1）議 案

（成田市教育委員会会議規則により非公開とする議決）

<これより非公開>

議案第1号 平成25年度使用教科用図書の選定について

《審議結果》

可 決

議案第2号 成田市教育事務評価委員の委嘱について

《審議結果》

承 認

議案第3号 成田市社会教育委員の委嘱について

《審議結果》

承 認

議案第4号 成田市公民館運営審議会委員の委嘱について

《審議結果》

承 認

<非公開を解く>

## (2) 報告事項

報告第1号 成田スポーツフェスティバルの開催について

### 【大矢生涯スポーツ課長 資料に基づき報告】

(要旨)

成田スポーツフェスティバルの実行委員会の設立及び実行委員会を各スポーツ団体等の代表者27名で6月26日に開催し、「第1回成田スポーツフェスティバル」の実施が決まったので報告する。最初に、実行委員会役員として、会長には小泉成田市長、副会長は宇都宮市議会議長、佐藤教育長が就任した。スポーツフェスティバルの開催期日は、10月6日(土曜日)、中台運動公園陸上競技場で、雨天の場合には、種目を縮小して運動公園体育館で行う。なお、自由参加形式とし、市内在住、在勤、在学者を対象として、参加申込期間は、8月1日(水曜日)から9月14日(金曜日)まで申込受付する。

開催種目は、玉入れ、リレー、8の字跳び、ウォーキング等を、フェスティバルイベントと

してジョギング教室、ウォーキング教室等は、当日参加受付も可能である。

なお、成田スポーツフェスティバル閉会直後に、お笑いライブを行うとともにお楽しみ抽選会を行う予定である。

《 報告第1号に対する主な質疑 》

委 員：種目の玉入れ、リレー、8の字跳びは、各団体が自由に申し込むことになるのか。

大矢生涯スポーツ課長：全て自由申込となる。例えば、会社の仲間、学校やご近所、サークルの仲間等自由に参加していただける。リレーについては、小学生の部とそれ以上の部の2部に分け、各チームには必ず女性が1名以上入るようにチームを編成することになっている。

委 員：細かいことだが、開催要領の中で、「運動公園内は全て禁煙です。」と書いてあるが、次に「喫煙所は陸上競技場と体育館の間に設置します。」とあるので、表現として書き方の工夫が必要だと思う。

大矢生涯スポーツ課長：文章については、わかりやすいように見直しをする。

委 員：リレーの男女混合4名は女性が1名入っていればいいのか。

大矢生涯スポーツ課長：男女比は問わない。

佐藤教育長：昨日の委員会でも議論があり、募集要領を作成するときは「男女混合」では分かり難いのでわかりやすい表現にする予定である。

#### 4. 委員長閉会宣言